



黒木俊秀先生 講演会

青年期以降に診断される 発達障害の特徴と対応

この度は、九州大学大学院人間環境学研究院臨床心理学講座教授の黒木俊秀先生をお招きしました。黒木先生は以前、国立病院機構肥前精神医療センターで、精神的二次障がいや発達障害のある人の治療・研究に尽力してこられ、九州大学では最先端の研究、高度の治療・教育をされておられます。

今回は、青年期以降に発達障がいと診断されたケースの対応について具体的にお話をさせていただきます。又、質問時間を長く設けましたので、皆様、この機会に是非ご参加下さい。

黒木先生からのメッセージ

近年、自閉症スペクトラム症（ASD）や注意欠如多動症（ADHD）の特徴や問題点が広く知られるようになり、その支援体制も徐々に整備されてきました。一方、子どもの頃はほとんど気づかれず、大人になって初めて ASD や ADHD と診断されるケースも増えています。抑うつや不安、ひきこもり等の問題から医療機関を受診する患者さんのなかにも、そういうケースが隠れています。今回は、そのようなケースの特徴と対応について（とくに精神科薬物療法の是非について）お話したいと思います。

講師 黒木俊秀先生 （プロフィールは裏面に記載）
九州大学大学院人間環境学研究院臨床心理学講座教授

日時 2017年11月4日(土)
受付 13:00 開始 13:30 終了 16:00

場所 福岡市市民福祉プラザ 1階 ふくふくホール
定員 248名
定員になり次第締め切らせていただきます

参加費 一般 1,000円(資料代含む)
当日受付にてお支払い下さい。

後援 福岡市 社会福祉法人福岡市社会福祉事業団
(福岡市立心身障がい福祉センター、福岡市発達障がい者支援センター、
福岡市障がい者就労支援センター)
福岡県自閉症協会 福岡市自閉症協会
福岡発達障がい者親の会「たけのこ」



当日のスケジュール

13:30～13:35 開会
13:35～14:55 講演
14:55～15:15 質問用紙回収
休憩
15:15～15:55 質疑応答
15:55～16:00 閉会

黒木俊秀先生プロフィール

九州大学大学院人間環境学研究院臨床心理学講座教授。医学博士。臨床心理士。
九州大学医学部卒業。九州大学大学院准教授、国立病院機構肥前精神医療センター臨床研究部長を経て、2013年より現職。専門は精神医学、精神薬理学。所属学会は日本精神神経学会（代議員）、日本森田療法学会（常任理事）、日本思春期青年期精神医学会（運営委員）など。主な編著書に「現代うつ病の臨床」（創元社、2009年）「発達障害の疑問に答える」（慶應義塾大学出版会、2015年）など

☆地図 福岡市市民福祉プラザ(ふくふくプラザ)

☆所在地 福岡市中央区荒戸3丁目3-39 (地下鉄唐人町駅下車徒歩10分)



受講申込書

該当するものに○印をつけてください

フリガナ		所属	①家族(団体名)
氏名			②支援者 職場名・職種
			③その他
連絡先	連絡先に○をつけて下さい【 自宅 勤務先 携帯(私用 勤務先)】 電話番号 ()		
住所	〒		

※ご記入頂いた個人情報 は講演会等の実施に必要な事柄のみ使用します。

※申込をおことわりする場合のみ連絡させていただきます。

お申し込み先 FAX/TEL 田中 0940-32-7220 中島 092-771-3133

E-mail good_smile_2000@yahoo.co.jp

お問い合わせ先 TEL 田中 0940-32-7220